

公 表 日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成28年度桜島火山砂防基本計画改訂検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 加藤 仁志 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契約年月日	平成28年 5月27日
契約業者名	(一財) 砂防・地すべり技術センター
契約業者の住所	東京都千代田区九段南4-8-21
契約金額	42,984,000円(税込み)
予定価格	43,113,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島県肝属郡肝付町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成28年 5月28日
履行期間(至)	平成29年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成28年度桜島火山砂防基本計画改訂検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区九段南4-8-21山脇ビル
会社名：一般財団法人 砂防・地すべり技術センター
電 話：(03)5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、現行の桜島火山砂防基本計画の課題を踏まえ桜島山系の地勢特性、土石流流出実態及び今後の火山活動を想定した火山砂防基本計画を立案し、改訂するための検討を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、①計画準備…1式、②資料収集整理…1式、③既往雨量・土石流データの精査…1式、④土石流発生条件の検討…1式、⑤基本計画改訂方針の検討…1式、⑥改訂基本計画における基本量の検討…1式、⑦砂防施設配置計画の検討…1式、⑧事業計画改訂説明資料の作成…1式、⑨緊急減災対策計画の見直し検討…1式、⑩費用便益分析…1式、⑪打合せ…1式、⑫報告書作成…1式を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「桜島における砂防基本計画の改訂方針を踏まえ事業計画を策定するうえでの留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の実施手順における業務工程表の妥当性が高く、工夫が図られていること、及び特定テーマ「桜島における砂防基本計画の改訂方針を踏まえ事業計画を策定するうえでの留意点」に対する技術提案についての的確性について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 調査第二課長